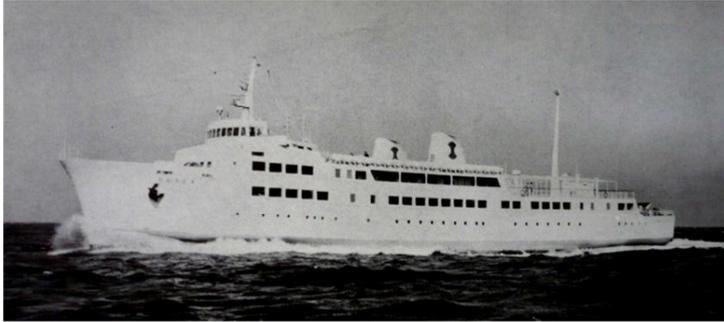


## 昭和44年 WHEEL HOUSE, CONTROL ROOM

1. 「おおさど丸」 1)、2) は「船の科学」1969-6 (Vol.22, No.6) より採取。

- ・旅客船兼自動車航走船 おおさど丸 総トン数 1,864.88 トン、旅客 座席 1,043 名、甲板 748 名  
自動車 大型バス6台、コンテナ48個、大型トラックのみ 16台、乗用車のみ 54台 搭載可。
- ・船主 : 佐渡汽船(株) ・建造 : 石川島播磨重工業(株) 昭和44年4月2日 竣工

1) W44-01 おおさど丸 全景



2) W44-02 おおさど丸 操舵室



- ・1) は本船全景、新潟港と両津港間を航走、2) は操舵室、操舵室で主機関の遠隔操作、バウスラスターの遠隔操作が可能。

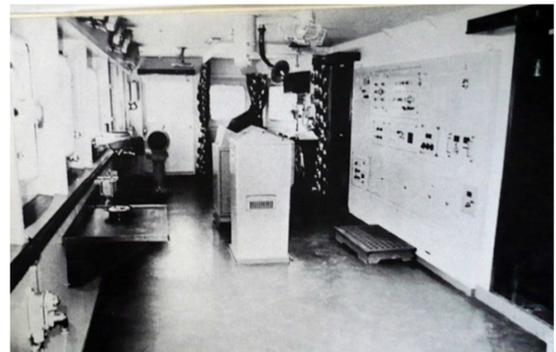
2. 「中興丸」(NAKAOKI MARU) 3)～6) は「船の科学」1969-7 (Vol.22, No.7) より採取。

- ・セメント・タンカー 中興丸 DWT 21,932 kt 世界最大のセメント・タンカーで、中部セメント工場より、名古屋、大阪、千葉の各地向けセメントを輸送する。
- ・船主 : 宇部興産(株) ・建造 : 笠戸船渠(株) 笠戸造船所 昭和44年5月15日 竣工

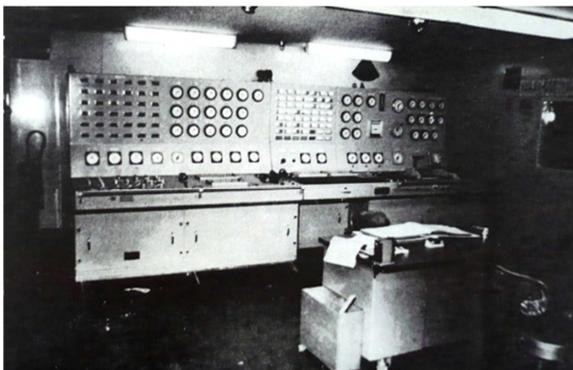
3) W44-03 中興丸 全景



4) W44-04 中興丸 操舵室



5) W44-05 中興丸 機関制御室



6) W44-06 中興丸 配電盤



- ・ 3) は本船全景、4) は操舵室で、本船は、レーダは1台、 5)、6) は機関制御室で、5) は監視パネル、6) は主配電盤と集中起動器盤。

3. 「おーすとらりあ丸」 7)～9) は 「船の科学」 1970-2 (Vol.23 No.2) より採取。

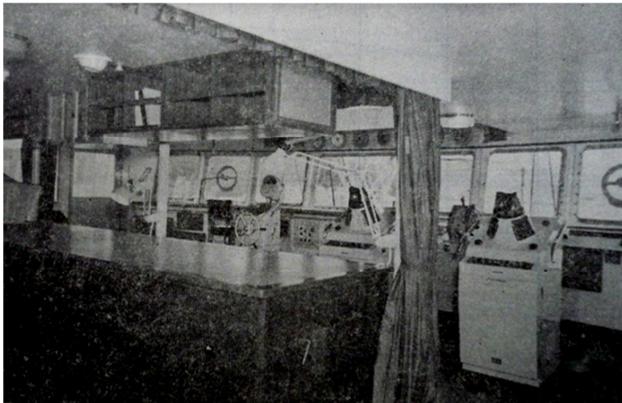
- ・ 本船は 大型フルコンテナ船 おーすとらりあ丸 20' コンテナ 約1000個、冷凍コンテナ約150個 搭載可能、 載貨重量 約23,000Lt
- ・ 船主： 大阪商船三井船舶(株) ・ 建造： 三井造船(株) 玉野 昭和44年12月18日 竣工

7) W44-07 おーすとらりあ丸 全景

- ・ 7) は本船全景
  - ・ 8) は CHART ROOM 側から前方 (WHEEL HOUSE) を見たもの。
  - ・ 9) は ENG.CONTROL ROOM で CONSOLE と 監視/制御盤が見える。MIMICが採用されている。
- 上甲板に設置され、主機遠隔操縦台、監視警報盤、データロガー、配電盤などが装備されている。



8) W44-08 おーすとらりあ丸  
WHEEL HOUSE と CHART ROOM



9) W44-09 おーすとらりあ丸  
機関部制御室 全景 (船首より船尾をみる)



4. 「啓風丸」 10)～16) は「船の科学」1970-3 (Vol.23, No.3) より採取。

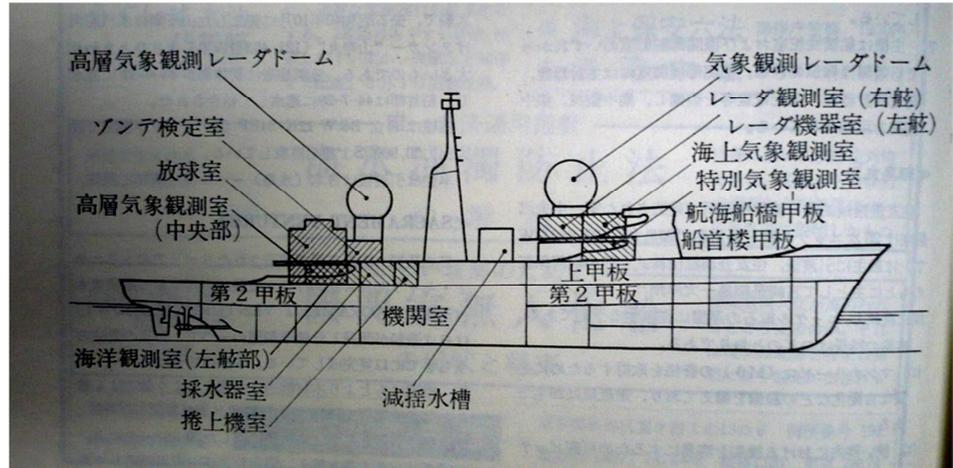
- ・ 本船は 気象観測船 啓風丸 総トン数 1,795.96 T である。珍しい船なので取り上げた。
- ・ 船主： 気象庁 ・ 建造： 石川島播磨重工業(株) 東京第2工場 昭和44年12月16日竣工

10) W44-10 啓風丸 全景

- ・ 10) は本船全景。
- ・ 11) は配置図である。
- ・ 観測用のレーダ・ドームが見える。



1 1) W44-11 啓風丸

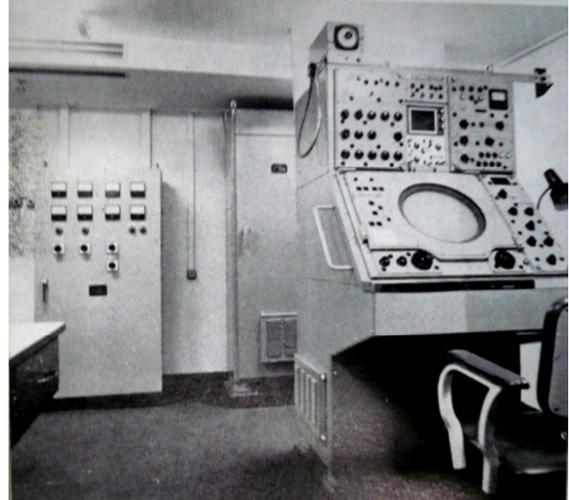


- 1 2) は操舵室で、エンジン・テレグラフ、レーダ指示器、操舵スタンドなどが見える。
- 1 3) 台風観測用の大型レーダで、レンジは400kmである。
- 1 4) 気象データを観測する部屋。真風向真風速、相対風向、相対風速、温度、湿度、潮流などを観測し、4時間毎に基地に送信する。
- 1 5) は高層気象データを観測する部屋。気球に直結されたエコゾンデを船上から追尾し、高層の気圧、気温、高度、風向、風速などを観測し、計算、記録する。1 6) は機関制御室である。

1 2) W44-12 啓風丸 操舵室



1 3) W44-13 啓風丸 レーダ観測室



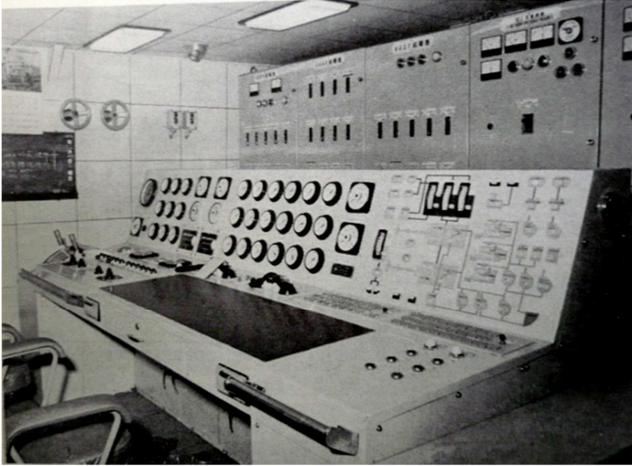
1 4) W44-14 啓風丸 海上気象観測室



1 5) W44-15 啓風丸 高度気象観測室



16) W44-16 啓風丸 機関制御室



[メモ]

- 1) 自家用車の増加もあり、カーフェリーが建造され始めた（おおさど丸）。
- 2) 大型高速フルコンテナ船の建造が始まった（おーすとらりあ丸）。  
この船では機関制御室は上甲板に設置された。当時では新しい試みであった。
- 3) 気象庁の気象観測船 啓風丸 のような珍しい船が建造されている。
- 4) セメント・タンカー（中興丸）が建造された（セメント・タンカーとしては世界最大、 DWT 21,932 トン）。